



第37期 株主通信

2023年9月1日～2024年8月31日



株式会社セラク

証券コード：6199



営業利益40億円、時価総額500億円の達成を見据え 利益額の向上と、自社サービス拡大に取り組む

平素は、当社事業に多大なるご支援を頂き、厚く御礼申し上げます。株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこと、お喜び申し上げます。

2024年8月期は、おかげさまで過去最高の売上高、営業利益を達成することができました。

2025年8月期は、中期の営業利益目標である40億円、時価総額500億円の達成を見据え、既存事業における利益額向上の取り組みと、来期以降の収益貢献を最大化するために自社サービスの営業体制拡充を進めてまいります。

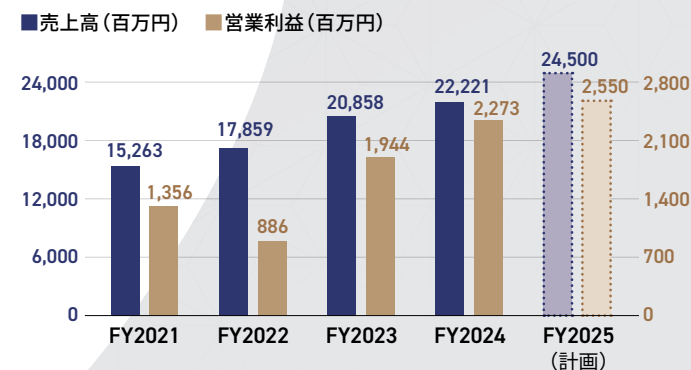
前期に引き続き、IT人材プラットフォームによるエンジニア稼働数の拡大に加えDXシフトによる付加価値の高い技術領域の拡大、自社サービスである農業IT領域における集出荷支援サービス「らくらく出荷」や生成系AIサービス「NewtonX」の導入先拡大に取り組む計画です。

増配となる13.2円の配当や継続的な自社株買い、投資家・株主の皆様への情報提供・対話機会の拡充などを通じて、株主還元にも力を入れてまいります。

今後とも、末長いご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役 **宮崎龍己**

売上高・営業利益の推移



経営理念

- 一、永続的に発展する企業を目指す
- 一、世の為人の為に、貢献する
- 一、変化にチャレンジする
- 一、社員の幸福を追求する

当社は、新しい商品・サービス・仕組みを創造し、実現し続けることに価値を置く集団として、社員の幸福とともに持続可能な社会の実現に貢献します。

社名の由来

静

SEI

青 + 争でできた文字で、「青」は水を表し、「争」は動きを表しています。小川のような水の流れも大河となりやがて大海に注ぎます。そして大海のような何物にも侵されていない大きな状態になると、それは「静」であるということです。セラクも「静」の字の大河のように、海のように大きく強く成長していこうという志を表しています。

楽

RAKU

心の円満な状態を表し、株主、クライアント、パートナー、社員といった、すべてのステークホルダーの皆様との関係が円満であろうとの考えを表しています。

ロゴに込めた想い



会社のロゴも、水の流れを表し、いつか大河のような大きく強い会社になり、やがて大海のように何物にも侵されない存在になりたいという意味合いが込められています。

「天から落ちた一滴の水は小川となり、小川は多くの者の幸せを育みながら、やがて大河と成る。大河はさらに大海へと注ぎ、自らを確立する。」

当社の歴史

当社は、常に新技術への挑戦と事業創造を繰り返してきました。これからも変化にチャレンジし、社会への貢献を続けていきます。

- | | |
|----------------------------|---|
| 1987 ● 創業 | 2017 ● 東証一部上場 |
| 1994 ● パソコン通信「サンネット」開始 | ● 農業IoTサービス「みどりクラウド」グッドデザイン賞受賞 |
| 1995 ● インターネット事業を開始 | ● 南島原農業IT研究所、奥出雲農業IT研究所を開設 |
| 2002 ● ネットワークソリューション事業を開始 | 2018 ● 株式会社セラクビジネスソリューションズを子会社化 |
| 2004 ● 札幌支社を開設 | 2019 ● デジタルトランスフォーメーション本部（DX本部）を設立し、DX領域に進出 |
| 2006 ● 大阪支社、福岡支社を開設 | 2020 ● IoT・クラウドサポートセンターを東京都内に開設 |
| 2009 ● スマートフォンアプリの開発を開始 | 2022 ● 株式会社セラクCCC設立 |
| 2013 ● Salesforce運用支援事業を開始 | 2023 ● みどりクラウド「らくらく出荷」リリース |
| 2014 ● 横浜支社、名古屋支社を開設 | ● 企業向け生成AIサービス「Newton X」リリース |
| 2015 ● 「みどりクラウド」発売開始 | ● 東証スタンダード市場へ移行 |
| 2016 ● 東証マザーズ新規上場 | 2024 ● AND Think 株式会社、株式会社マインドを子会社化 |

中長期の事業成長と企業価値の向上により 株主還元の拡大を実現していきます。

2024年8月期業績

好調なエンジニア稼働を背景に、パートナー企業増とDX領域の拡大が成長を牽引。

売上高 222.2 億円（前期比 6.5% 増）、営業利益 22.7 億円（前期比 16.9% 増）となりました。

2025年8月期（進行期）計画

売上高 245.0 億円（前期比 10.3% 増）、営業利益 25.5 億円（前期比 12.1% 増）を計画し、その実現に向けて、引き続きパートナー企業増やDXシフトの推進、自社サービスの営業体制強化に取り組めます。

SI領域の安定成長とDX領域の伸長

安定した顧客基盤を持ち大手企業のIT需要を支えるSI領域に加え、高い収益性・成長性を持つDX領域が売上高ベースで前期比 18.8% 増と大幅に伸長しました。

安定的な規模拡大と、高い収益力・成長力をバランス良く両立しています。

注) SI：システムインテグレーション DX：デジタルトランスフォーメーション

中期成長ビジョン

中期の業績目標として営業利益 40 億円、時価総額 500 億円および売上高 500 億円（それぞれの達成時期は異なる）の目標を定め、直近では営業利益額の増加に取り組めます。更なるDXシフトの推進、自社サービスの収益最大化に向けた営業体制の拡充を行っています。

2社が新たにグループイン

2024年5月に、システム開発に強みを持つAND Think株式会社、7月に intra-martの開発に強みを持つ株式会社マインドがグループインしました。セラクグループは合計 5 社となり、各社の連携により価値を拡大していきます。

業績連動型配当

事業成長に応じて年間配当を順次引き上げ、株主の皆様へ直接還元することを目的とした業績連動型配当を2021年8月期より導入しております。

注) 業績連動型配当の詳細については、2021年4月14日付当社発表をご覧ください



IT人材プラットフォームの拡大

自社エンジニアに加えパートナー企業のエンジニア稼働の拡大を実現する「IT人材プラットフォーム」が順調に拡大しています。登録パートナー社は1年後に 3,000 社規模に拡大します。

株主還元と投資家の皆様との対話

2016年8月期の上場時と比較し、2024年8月期の1株当たり配当額は5倍超となっており、今後も事業成長に応じ年間配当を順次引き上げていく考えです。また、自社株買いなど、安定的に当社株を保有いただく環境を整えることを重要視しております。

そのために株主・投資家の皆様との対話の機会を増やし、時価総額の向上に努めて参ります。

ESG・SDGs との関わり

当社はIT社会におけるシステムの安全な運用や人材育成の推進、農業とITの活用をはじめとする社会への新たな価値創造、そして心身共に健康な社会の実現に取り組むことにより、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

農業 IT みどりクラウド「らくらく出荷」



手作業・手集計だった集出荷業務を
QRコード×スマホアプリで効率化！



集出荷業務最大 85% 効率化
生産者の出荷業務 24% 軽減！

QRコードを印刷したシールを段ボールに貼り、スマートフォンで読み取ることで、生産者の出荷業務時間は24%軽減。これまで手書き・手集計で行われていた青果の集出荷業務は最大85%まで効率化。

● JAとの共同研究による開発

JAひろしま様や生産者との共同の取り組みをもとに商品化を実現。現場のユーザの声を反映しサービス開発を行っています。

● 高い参入障壁と市場性を背景に、導入拡大が進む

10年近くにわたる当社の農業IT分野の技術力と実績により、主要部分は特許出願済。

全国のJAへの展開と、シール年間1億枚規模の集出荷業務デジタル化を目指します。

数多くの問合せの中から、多数のJAで具体的な導入準備が進んでいます。



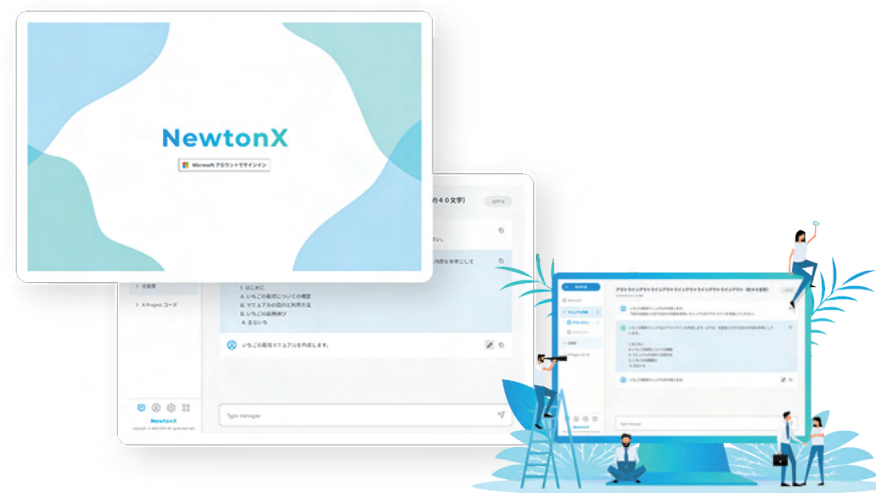
AI / 自動化「NewtonX」

NewtonX

ChatGPTを企業が安心・安全に利用するための活用支援サービス「NewtonX」を2023年8月リリース。開始すぐにセミナー参加200社超、トライアル30社を獲得。前期は有料販売をスタートし、順調に導入社数が増えています。

当社の強みは、クラウドシステム運用・定着支援サービスで培った伴走型でのカスタマーサクセスです。導入先企業におけるAI活用について、課題抽出～設計やユーザトレーニングなどを専門スタッフがご支援します。

自社内にAI / 自動化に関する高度な技術力を蓄積しており、今後は企業のAI活用支援やAI人材の創出に取り組んでいきます。



クラウドシステム運用・定着 セラクCCC



企業におけるIT投資が「独自システムの開発・構築」から「クラウドシステムの利用と成果拡大」に移行する時代に合わせ、国内ナンバーワンの確立を目指し、2022年に事業子会社「セラク CCC」を設立。

● クラウドシステム運用・定着での国内ナンバーワンへ

✓ 急拡大を続ける Salesforce 領域



当社は、「クラウドシステムの知見」と「提案力・推進力」を持った人材がクラウドシステム活用の成功を伴走型で支援しています。

顧客数は累計500社に迫るまでに拡大しています。2024年7月には「クラウドシステム運用の成功」をテーマとしたカンファレンスを初開催。300社以上の中堅～大手企業のキーマンが来場され、熱心な議論が交わされました。



注) Salesforce：営業管理・顧客管理を中心に世界的にシェアを持つクラウドサービス

他プラットフォームにノウハウを横展開



NTTデータイントラマート
国内利用社数 9,500 社超



ServiceNow
年間 30% 以上の成長率で導入が拡大



COMPANY®
国内最大手人事給与システム

1,000 社を超えるパートナーとの協業体制 ウィナーシッププログラムで共に成功を

前期1,000社超まで増えたパートナー企業と一緒に案件に参画し、共に成功を目指す取り組みを進めています。

特に、当社が確立した育成プログラムをパートナー企業のエンジニアに提供し、案件の成功とスキルアップを両立する「ウィナーシッププログラム」が好調です。

多くのパートナー社が当社と共に活動することで、事業規模拡大スピードを速め、多くの顧客にエンジニアが貢献していく事業モデルを確立していきます。



成長を支える技術教育活動

● Tech Lab

東京本社には、実際に現場で使用されている機材に触りながら技術習得ができる「Tech Lab」という教育・研修設備が整備されています。



● セラク情熱大学

約700社のクライアントとのプロジェクトからノウハウやナレッジをまとめ、教育講座として確立した「セラク情熱大学」。

全社員参加型の運営によりエンジニアが急速に成長を実現しています。



経営理念のひとつである「社員の幸福を追求する」の実現に向けて報酬アップや心身の健康増進などに取り組んでいます。

報酬アップの取り組み

エンジニアの市場価値が高まっている中、2023年春には新卒の初任給をアップ。また、昨年に引き続き今年も例年以上の報酬アップを行っています。

エンジニア個人のスキルアップや提供価値向上を支援しながら報酬アップに取り組んでいます。

社員総会

年二回、全社員が参加する「社員総会」を実施。各事業の成長の取り組みを共有したり活躍した社員や優秀プロジェクトを表彰したりするなど、社員が一致団結して目標を実現していくモチベーション醸成に努めています。



スキルアップ・キャリアアップ

2023年からタレントマネジメントシステムを導入。個人ごとのスキルやキャリアプランを可視化し上司が成長・実現のための支援やポジション抜擢を行える仕組みづくりを進めています。

200以上の資格が対象となる資格取得報奨金制度や高度先端技術手当の拡充など、技術習得や活躍が適切に報酬に還元される取り組みを進めています。



チームワーク

当社は「対面・出社重視」の方針を打ち出しています。上司・部下の人間関係の確立やエンジニア同士の技術交流、成長のサポートなどが熱量を持って行われています。前期には東京本社オフィスを増床し、人員増と対面重視の方針に対応しています。



ウォーキングの取り組み

当社は「ウォーキング」による健康増進に取り組んでいます。専用アプリをスマートフォンに入れ、歩数の上位者には表彰を行ったり、休日にもウォーキングイベントを開催し歩きながらリフレッシュし仲間とコミュニケーションをとる機会を設けるなど、心身ともに健康で長く仕事を続けていけるような環境づくりに取り組んでいます。



バイタルビレッジ構想

将来的に社員が運動や農業、文化活動などに取り組めるような施設を保有し、人とのつながりや心身の健康など充実した人生を歩めるような場を作ることを進めています。直近では候補地の目途がつき、今後具体的にプランを検討していきます。

当社の経営理念のひとつである「社員の幸福を追求する」取り組みを進めていきます。



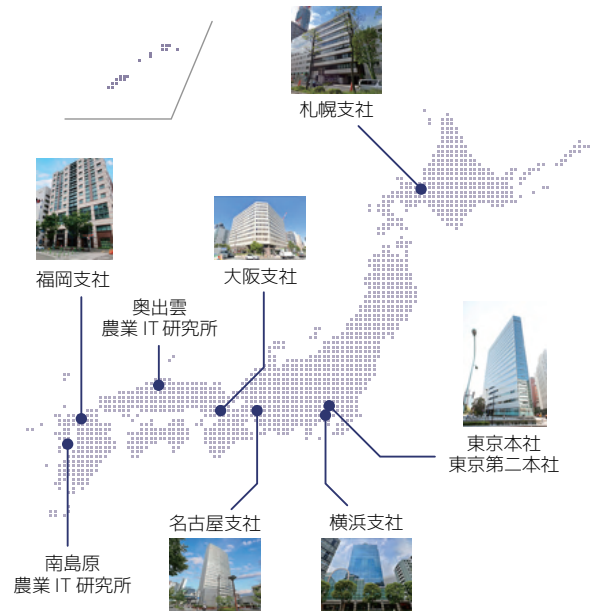
Company Information

会社概要

(2024年8月31日現在)

商号	株式会社セラク
代表者	宮崎龍己
本社	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア
設立	1987 年 12 月
資本金	3 億 1,126 万 9,129 円
役員	代表取締役 宮崎 龍己 専務取締役 宮崎 浩美 常務取締役 小関 智春 社外取締役 西村 光治 社外取締役 山崎 直昭 常勤監査役 吉本 寿樹 社外監査役 芹沢 俊太郎 社外監査役 勝呂 和之
グループ企業	株式会社セラク CCC (100%子会社) 株式会社セラクビジネスソリューションズ (100%子会社) AND Think 株式会社 (100%子会社) 株式会社マインド (100%子会社)

● 事業所一覧



株式情報

(2024年8月31日現在)

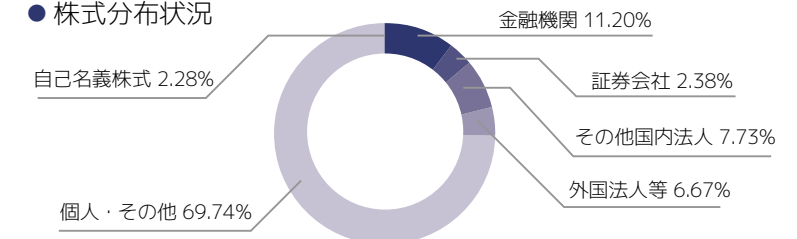
事業年度	9月1日から8月31日まで
証券コード	6199 (東京証券取引所スタンダード市場)
剰余金の配当基準日	8月31日
発行済株式総数	13,833,300 株
株主数	5,209 名

● 大株主 (上位 10 名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
宮崎龍己	5,594,100	41.38
宮崎浩美	1,127,500	8.34
株式会社宮崎	952,000	7.04
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	798,900	5.91
特定有価証券信託受託者 株式会社 SMBC 信託銀行	576,000	4.26
セラク従業員持株会	179,100	1.32
JP モルガン証券株式会社	139,756	1.03
CACEIS BK ES IICS CLIENTS	109,300	0.81
吉野明昭	100,000	0.74
岩崎泰次	90,000	0.67

(注) 持株比率は、自己株式 (315,770 株) を控除して計算しております。

● 株式分布状況



株主アンケートにご協力ください

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

<https://x.gd/IVi2E>

アクセスキー：6199SRK

